

# 日野市立男女平等推進センターだより

多様な個性が尊重され、誰もが等しく参画できる豊かな社会をめざして 第27号 平成29年3月

平成28年5月23日、日野市長が

## イクボス宣言！



▲ 左より、実践女子学園 井原徹 理事長、立会人 NPO 法人ファザーリング・ジャパン代表理事 安藤哲也氏、日野市 大坪冬彦 市長

平成28年5月23日（月）、実践女子大学日野キャンパスにて、日野市長が実践女子学園理事長と共同で「イクボス宣言」を行いました！

### そもそも「イクボス」ってなに??

職場で共に働く部下・スタッフのワーク・ライフ・バランス（仕事と生活の両立）を考え、その人のキャリアと人生を応援しながら、組織の業績も結果も出しつつ、自らも仕事と私生活を楽しむことができる上司（経営者・管理者）のことを指します。

〈NPO 法人ファザーリング・ジャパン「イクボスプロジェクト」ホームページより〉

## イクボス宣言の目的

女性と男性があらゆる分野でともに参画できる環境づくりをめざす日野市と、男女共同参画社会の実現をミッションとして推進する実践女子学園の、両トップみずからイクボス（になる）宣言を行い、行政（日野市）と教育機関（実践女子学園）からの共同発信により、率先して実施していく姿勢を示し、日野市民の行動へ波及、さらに広く社会にメッセージを伝えたいと考えております。

### 日野市&実践女子学園の取り組み

## 管理職ひとりひとりがイクボス行動宣言！！

平成 29 年 2 月 14 日（火）、イクボス宣言の内容を推進するため、管理職がイクボスの必要性やそのあり方について理解を深め、自らもイクボスとして行動してもらえるよう、共同で宣言した実践女子学園との共同開催にて「イクボス管理職研修」を実施しました。講師に林田香織氏（NPO 法人ファザーリング・ジャパン理事）をお招きし、「イクボスとは何か」、「なぜ必要か」という基本から、イクボス式マネジメントなどを具体的な事例も交えながらお話いただきました。

研修終了後には、研修で学んだイクボスの特性等を踏まえ、管理職一人一人が名刺大の『管理職職員イクボス行動宣言』カードに自らの行動宣言を記入し、今後の各職場におけるワーク・ライフ・バランス推進に一步踏み出す内容となりました。

こんな行動宣言が  
ありました！

私の課では、年間の繁忙時期を共有し、協力し合える、“お互い様”の職場づくりをします。

私は、家族との時間を大切にしてもらうために、振替休暇と有給休暇の取得を促します。

私の職場では、内部会議は1時間以内とします。



### その他、ワーク・ライフ・バランス推進のためにこんな取組を行いました！

#### ▶ 平成 29 年 1 月 28 日（土）開催 男女平等推進センターフォーラム 基調講演「子育てとワーク・ライフ・バランス～家族との時間も大切に作る幸せ～」

今年度のフォーラムは、テーマを「子育てとワーク・ライフ・バランス」とし、実践女子大学人間社会学部人間社会学科教授で男女共同参画推進室長の広井多鶴子氏にご講演いただきました。豊富な統計データから、私たちを取り巻く子育てや働き方の環境、少子化など社会の変化を、わかりやすく、時に笑いも交えて解説していただきました。\*ワーク・ライフ・バランスに関するパネル展も同時開催

市民向け

### 参加者の声（一部抜粋）

- ・客観的なデータを多く用い、出産や子育てをめぐる社会の状況がよくわかった。
- ・就業形態の違いによって幸福度・満足度が違うことにおどろいた。
- ・先生のお話と参加者の方のコメントから、他の家庭の状況を知ることができ、自分の中で仕事（働き方）の選択肢が増えたように思います。



▶ 平成 28 年 9 月 10 日（土）開催

## 私たちの暮らしにおける「はたらく」を考えるサロン

ハタラクラブ（「はたらく」を考える夫婦ユニット）を講師に迎え、自分自身や家族等の今後の働き方を見直し、ワーク・ライフ・バランスについて考えるきっかけを作ることを目的としたセミナーを実施しました。講師はご夫婦それぞれの立場から実体験を交えて講演され、参加者同士で自発的に交流する姿もみられ、とても明るく和やかな雰囲気で開催することができました。



### 参加者の声（一部抜粋）

- ・パートナーとのシェアが大事とよくわかりました。
- ・本当にとってもよかったです！考えていた以上に得るものが多かったと思います。参加者の皆様とも会えてよかったです。
- ・お子さんを抱えながらも、働くことを頑張りたいと思っている女性が多いことに勇気づけられました！！

▶ 平成 28 年 11 月 22 日（火）開催

## 特別公開授業「結婚するならイクメン！～家事・育児するオトコと暮らす幸せ～」（実践女子学園共催）

男女がともに生活と仕事を調和させるにはどのようにしたらよいのかについて、学生のキャリア形成と社会進出を支援することを目的として、安藤哲也氏（イクボス宣言立会人・NPO 法人ファザーリング・ジャパン代表理事）をお招きし、一般市民も参加できる特別公開授業を開催しました。

### 参加者の声（一部抜粋）

- ・結婚するならイクメンのように家事や子育てに協力的な男性がいいなと思った。自分がもっと小さい子供だったころに、自分の父親に聞いてもらいたかった内容だった。（学生）
- ・「働きたくない、専業主婦でいたい」と思っていたが、夫にも子育てを手伝ってもらうなら共働きの方が良いのではと思った。（学生）
- ・イクメンになる事が結果的に家族を幸せにできるなと感じた。とても感動した。自分も父親になった時にイクメンになりたいと思った。（一般参加）
- ・男性の意識も重要だが、女性側の意識も重要だと思いました。（一般参加）

☆ 男女平等推進センターでは、今後も様々なセミナー、講演会等を開催する予定です。ぜひご参加ください。

# DVで悩んでいませんか？

まずはご相談ください。

DV（ドメスティック・バイオレンス）とは、配偶者や恋人など親密な関係にある（又はあった）者から振られる暴力です。対等であった関係が上下となり、上となったものが下を支配するものです。その支配強化に用いられる暴力は身体的なものだけではありません。

精神的暴力（モラルハラスメント）もあります。

**暴力は人権侵害であり犯罪です！**

ひとりで悩まず、まずは相談ください。

点線で切り取って  
ご活用ください。

### DV 相談・緊急連絡先

- 東京ウィメンズプラザ…03-5467-2455  
9:00～21:00（年末年始を除く）
- 東京都女性相談センター…03-5261-3110  
9:00～20:00（土日・祝日・年末年始を除く）
- 東京都女性相談センター多摩支所…042-522-4232  
9:00～16:00（土日・祝日・年末年始を除く）
- 日野警察署生活安全課…042-586-0110
- 警察（事件発生時）…110 番
- 東京都女性相談センター（夜間・休日のみ）  
…03-5261-3911



# ●知っていますか？ 性的マイノリティ・LGBT●●●

## ▼性的マイノリティって

『性的マイノリティ』（性的少数者）とは、「性的指向」（魅力を感じる対象の性別）が同性である人々や、「性自認」（自分の性別をどう認識しているか）において自分の生まれ持った身体の性別と心の性別との間に違和感がある人々のことを指しています。

「性的指向」が異性であり、心と体の性別が異なることはない方が多数であるため、その対比から、『性的マイノリティ』（性的少数者）と呼ばれています。日本でも人口の7.6%（13人に1人）くらいが性的マイノリティだとされています（2015年民間団体調査参考）が、社会的な差別や偏見により、そのことを言い出せないため、その姿がなかなか見えてこないのが現状です。



日常の何気ない言葉に傷ついている人たちもいます

## ▼LGBTとは

最近では、レズビアン、ゲイ、バイセクシュアル、トランスジェンダーそれぞれのアルファベットの頭文字をとって「LGBT」とも呼ばれています。



**L=レズビアン：**

同性愛の女性。自分は女性、魅力を感じる対象も女性。



**G=ゲイ：**

同性愛の男性。自分は男性、魅力を感じる対象も男性。



**B=バイセクシュアル：**

両性愛の男女。どちらの性にも魅力を感じる。

**T=トランスジェンダー：**

体の性別と心の性別が異なる人やそのことに違和感のある人、自分を特定の性に当てはめられないなど様々。

## ▼『性的マイノリティ』が抱える生活上の困難

多くのLGBTの当事者は、自らの状況について周囲の人に打ち明けられずにいます。差別や偏見を恐れ、自分自身を隠し、周囲の人にあわせた生活を送ることになり、結果として心身の健康に影響を及ぼすこともあります。「性的指向」・「性自認」に関する差別や偏見を一度リセットし、正確な知識を身に着けてはいかがでしょうか。



## 第3次日野市男女平等行動計画書を策定しました

「多様な個性が尊重され、誰もが等しく参画できる豊かな社会」をめざし、平成28年3月に「第3次日野市男女平等行動計画」（計画期間：平成28～32年度）を策定しました。この計画は、男女平等課（多摩平の森ふれあい館2階）、市内図書館及び市ホームページでご覧になれます。

—発行・編集—

日野市立男女平等推進センター（日野市企画部男女平等課）

住所：日野市多摩平 2-9 多摩平の森ふれあい館 2階

電話：042-584-2733 FAX：042-584-2748

E-mail：danjyo@city.hino.lg.jp

### 日野市女性相談（事前予約制）

- さまざまなお悩みに、女性相談員が相談に応じます。
- 相談無料、秘密厳守、相談方法は面接または電話
- 相談実施日時 火曜日 18:00～21:00  
水曜日 9:45～16:00
- ※原則一回1時間 ※祝日、年末年始、第5週を除く。
- ※男性もご利用いただけます。
- 相談場所 日野市男女平等課（多摩平の森ふれあい館2階）
- 電話相談用電話…042-587-8177（事前予約のうえお電話いただくと、直接相談員につながります。）
- 予約受付電話…042-584-2733（男女平等課につながります。）

### 「男女平等推進センターふらっと」とは？

一人ひとりが男女平等のもとに、「個性」と「能力」が発揮できる社会をめざし、啓発活動を行うとともに、情報・学習の場を提供しています。また、女性相談も行っています。誰でも気軽に「ふらっと」（＝平たい、平等）立ち寄れるセンターをめざしています。

場所：日野市多摩平 2-9 多摩平の森ふれあい館 2階

開館時間：午前8時30分から午後5時15分

休館日：土・日曜日、祝日、年末年始

★集会室は、午前9時から午後9時30分開館。年末年始休館。

